

令和4年1月12日

職員各位

危機管理室  
学長職務代理 松野 丈夫

### オミクロン株による感染拡大に対する注意喚起について

年末年始における帰省や旅行等による人流増加に加え、オミクロン株の出現により、全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が急速に拡大しています。また、「オミクロン株」については、北海道でも市中感染疑いが報告されており、感染拡大のペースに拍車をかけています。

令和4年1月11日現在、広島県、山口県、沖縄県の3県が、「まん延防止等重点措置」の適用を受けていますが、「まん延防止等重点措置該区域」の適用を受けていない地域であっても、大阪府や東京都などでは、急速な感染拡大が起っています。

本学では、「緊急事態措置区域」又は「まん延防止等重点措置区域」以外の地域であっても、感染が拡大している都府県への不要不急の移動は極力控えることとしています。特に、飛行機内での感染リスクが高いことも確認されていることから、飛行機を利用した北海道外への移動は極力控え、やむを得ず、飛行機を利用した移動をし濃厚接触の可能性が高い場合は、帰旭後2週間は、他の職員との濃厚接触を避けるとともに（在宅勤務に適した業務がある場合は、在宅勤務を推奨します。）、自身の体調管理の徹底をお願いします。

なお、今後、政府や北海道からの要請、北海道内の感染状況等を踏まえ、より厳しい移動制限を設ける場合があります。また、厚生労働省の接触アプリを利用することをお勧めします。

危機管理室 kikikanrishitsu@asahikawa-med.ac.jp